

研究課題

中枢神経浸潤を合併した多発性骨髄腫の予後因子の検討:多施設後方視的調査研究

研究の目的

全国多施設後方視的調査研究によって、多発性骨髄腫の稀な合併症である中枢神経浸潤を有する症例を解析し、その予後因子等を抽出し、至適治療法の確立を図る事を目的とします。

対象

協力医療機関へのアンケート調査によって抽出された、中枢神経浸潤合併多発性骨髄腫症例を対象とします。

方法

調査により得られた患者データを、(1)自家移植症例、(2)同種移植症例、(3)移植を施行しなかった症例に分けて、後方視的に調査することによって、予後因子を同定し、全生存期間、無増悪生存期間などを解析します。

研究成果の帰属と結果の公表

本研究結果は、匿名化し対象者個人の同定が出来ない状態とした上で、学会発表や原著論文の形式で公表します。また本研究は「高感受性悪性腫瘍による標準的治療確立のための多施設共同研究（主任研究者：飛内賢正）：骨髄腫小班（小班長：飯田真介）」のサポート下に施行されるため、公表の際には、本研究班より承認を得るものとします。

連絡先

本研究に関する連絡先は以下の通りです。本研究は匿名化データを使用していますので、個人情報漏洩の危険はありません。本研究に疑問のある方は遠慮なくご連絡ください。また、研究対象者と思われる場合は、ご連絡いただければ研究対象者から除外することができます。なお、ご連絡期限は2015年12月31日までといたします。

2015年5月15日

金沢大学医薬保健研究域医学系 高松 博幸

〒920-8641 石川県金沢市宝町13-1

電話: 076-265-2276, Fax: 076-234-4252